

## <記載・提出の注意事項>

### ● 【様式 1：申請書 ⇒ 入力可】

- 1) 原本の「申請者氏名」欄で、捺印を忘れぬこと。（電子媒体には不要）
- 2) 所属については 2026 年 4 月 1 日時点のものとする。
- 3) 現勤務施設における“Subspecialty 領域”も記入。（例：脳神経外科・災害医学・ER・集中治療・外傷・熱傷・麻醉・循環器内科など）（複数可）
- 4) 会員番号等の記載は、ホームページ（会員専用ページ）内の「会員管理システム」で確認の上、記入のこと。
- 5) 施設内の評議員数について、同一施設内から選出される評議員数の上限を 2 名とする。
- 6) 評議員は学会指導医資格を有する者が望ましい。
- 7) 女性医師参画推薦枠を希望する女性医師は「女性医師参画推薦枠」に○を付け、推薦者の署名を得ること（○印がない場合、事務局から確認の連絡はいたしません。）

※女性医師参画推薦枠 ⇒ 女性評議員の増加を目的とした枠組みです。

■女性医師参画推薦枠を希望する新規の申請者については、各施設の評議員上限数（2 名）とは別に審査します。また、新規申請者に限り、学会指導医資格を有さない場合でも審査の対象とします。

■現職の女性評議員が続けて申請を出す場合についても、各施設の評議員上限数（2 名）とは別に審査します。ただし、学会指導医の有無については男性と同じ基準『評議員は学会指導医資格を有する者が望ましい。』で審査いたします。2026 年の評議員申請に限り、移行措置として、2026 年 1 月～2 月末日の指導医申請資格審査に申請し、指導医認定委員会で「指導医申請資格有り」と認められた場合に、その申請者を「学会指導医資格を有する申請者と同等」に扱います。なお、指導医申請資格審査に申請を出す場合には、指導医認定委員会の結果を待たずに評議員申請を出すことは問題ありません。

### ● 【様式 2：経歴 ⇒ 入力可】

1. 定款施行細則第 1 章第 3 条第 2 項に相当する経歴を確認するためのものである。
2. 医師会、医療行政、メディカルコントロール協議会、救急関連 off-the-job training のインストラクターなどの分野での救急活動を記載する。

### ● 【様式 3-1：業績歴 第 1 号 研究発表 ⇒ 入力可】

1. (イ)・(ロ)共に主要な 6 編までを記載。（それ以上記載しても対象外）
2. (イ)は、一般演題以外の座長、司会は可。一般演題・ランチョンセミナー類の座長、および司会は不可。
3. 記載した業績については、それを証明する書類を併せて提出。  
〔証明書類について〕
  - ・証明書類の右肩に、それぞれ資料番号を明記すること。（例：研究発表 (イ) -1）
  - ・プログラムや抄録号などのコピー（氏名の確認ができるページのみで可）と会の名称・会期

が確認できるもの（抄録の表紙または web 抄録等のコピー）を 1 セット提出。

（掲載年・掲載月号が判別できるようにマーカーを施す）

- ・各証明書類は、A4 サイズに統一すること。
- ・業績歴を証明する電子媒体は提出不要

### ● 【様式 3-2 : 業績歴 第 2 号 論文 ⇒ 入力可】

1. (イ)・(ロ)共に査読を経た主要な 6 編までを記載。（それ以上記載しても対象外）
  2. (ロ)は商業雑誌（民間企業による出版物）、辞典・事典類、地方会誌（救急医学会地方会誌を含む）は不可。
  3. 書籍については分担執筆か否か、編集・監修・翻訳等に携わったことなどを明記。
  4. 記載した業績については、それを証明する書類を併せて提出。  
[ 証明書類について ]
    - ・証明書類の右肩に、それぞれ資料番号を明記すること。（例：論文（イ）-1）
    - ・別刷（コピー可）、掲載誌、書籍などの場合は“著者名+掲載誌名+掲載年月が判別できるページ（以上を確認できるページのみの提出で可）”のコピー 1 セットを提出。
- （掲載年・掲載月号が判別できるようにマーカーを施す。）
- ・各証明書類は、A4 サイズに統一すること。
  - ・業績歴を証明する電子媒体は提出不要

### ● 【様式 3-3 日本救急医学会雑誌および AMS 査読 ⇒ 入力可】

1. (イ)・(ロ)共に Manuscript ID を 6 編まで記載可。（それ以上記載しても対象外）
2. 初回査読のみ記載してください
3. Manuscript ID は査読依頼メールの件名又は WILEY のレビュー画面をご確認ください。  
※従来の査読システム（ScholarOne）は『JJAAM-』又は『AMS-』で始まる 8 衢の数字を入力、新査読システム（Research Exchange Review）は Manuscript ID が 7 衢の数字のみです。  
Manuscript ID が 7 衢の場合は右詰めで入力してください。エクセル内の AMS-は削除不要
4. 現評議員は過去 2 年内に査読した本数、新評議員は過去 5 年内に査読した論文 ID を記載してください。（Manuscript ID で確認いたしますので証拠書類の提出は不要。番号記載のみで可）

#### □提出書類ほか

1. 評議員審査申請書（5 枚綴）…原本 1 部 + 「評議員申請書」の Excel ファイルを格納した電子媒体（USB メモリ、または CD-R）  
※ 原本は、A4・片面とし、左上 1 箇所をホッチキス留め。
2. 業績歴（研究発表・論文）の証明書類…………各 1 部（業績歴の電子媒体は提出不要）
3. 通信費として 515 円分の切手を同封

□申請書類受付締切

2026年（令和8年）4月1日（水）[必着厳守]

※ 締切日以降は、一切受け付けませんのでご注意ください。

□送付先

一般社団法人 日本救急医学会

評議員選出委員会 宛

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-3-12

ケイズビルディング 3F

TEL 03-5840-9870

FAX 03-5840-9876

jaam-6@bz04.plala.or.jp

※ 書類の性質上、配達経過を追跡できる書留郵便等のご利用をお勧めいたします。

=注意= 提出書類は返却いたしません。あらかじめ、控えをおとりください。

以上